

R 7.2.6 第2回南牧村小中学校建設検討委員会

1.振り返りカード

| 番号 | 1.南牧村の子どもの数の推移を聞いてどう思われましたか | 2.グループやほかのメンバーの意見で印象に残ったことがあれば書いてください。 | 3.今後の学校建設検討委員会に望むことがあれば書いてください。 |
|----|---|--|---|
| 1 | 深刻な問題だと思う。 | 様々な意見があるなと思った。 | 小中学校統合して何が変わるのが明確にしていったほうが良い。 |
| 2 | 子どもを産まない・産めない、人口減少があるから仕方ない | 自分の住んでいる南牧村の良さを言える子になってもらいたい | 親以外でもしっかり叱ることのできる褒めることのできる環境 |
| 3 | 年々減少していることをふまえ、学校づくりの早期実現が必要だと思いました。 | 様々な意見を聞き、こんな意見もあったなと勉強になりました | 実際に子ども達がどう感じているか、どのような学校になってほしいのか検討委員会の場で発言する場があればいいな、聞いてみたいです。 |
| 4 | おおむね予想通りでした。 | 欲を出して行きたいと思う学校。少人数は強みにもなる。子どもの選択を奪わない。 | 具体的な検討にうつっていくといいです。 |
| 5 | 早急に学校の統合が必要だと感じました | 沢山の意見が出ました。それを実現できるように早急に統合が必要です。 | 一年も早い学校統合を実現しましょう。（ワークショップも大切ですが、、、統合してからでもいいのではないでしょうか？） |
| 6 | 10年後、20年後を考えると心配になる子ども数でした。自分の子供に南牧の良さを分からせ、将来村をでても帰ってきて村で子育てをするのが良いと思ってもらえる様に村の教育をがんばってもらいたいなと思いました。 | | 南牧村を出た人、村に帰って子育てしたいなと思える様になってほしいなと思いました。 |
| 7 | | | 学校を核とした地域づくりの視点での意見も大事にしたい |
| 8 | | 「学校の形態、場所の検討より、どのような子を育てるのか、今回出たことが大事・こんな子が育つ学校になってほしい」というご意見が印象に残りました。 | |
| 9 | 早々に新しい学校が必要と思いました。子育てを南牧でやってみたくなる学校を少しでも早く作ることが大切と思います。 | ・良いことも悪いことも言いあえる子、目標をもって行動できる子 ・自分の考えを言える子等々意見あったが、「ワークショップで出された南牧村の子どもの未来像」で出されたこと、出された意見を基に、それをかなえられる学校を早く作り、一人でも多くの子に良い環境で学んでほしい | 7月29日の検討委員会にも参加していた方が少なく、できればHPに当時の議事が載っているので、次の委員会会議まで読んでいただく様アナウンスしていただきたい。 |
| 10 | 多くの人の意見が聞けて良かったです | みなさん、いろいろな意見を出されていたので感心しました。 | 多くの人の意見をとり入れて考えていくれば良いと思います。 |
| 11 | 子どもの数は確実に少なくなっています。多くの子とかわることが大事だと思います。早めの統合をと思います。 | いろんな方の貴重な意見が聞けて良かったです | |
| 12 | 危機的状態 | 学びでもその他の事でも、何かに特化した学校 | 今までの義務教育を脱却するぐらいの学校づくりをお願いしたい |
| 13 | 早急に対策をしなければいけないほど減少していると思いました。 | 実習生との交流をして、国際的な視点をえるのはいいと思う。 | 地域からも子どもが通いたい特色がある学校を作ってほしい。 |
| 14 | 深刻に感じた | | どんどん決定ていきましょう、1年でも早く建設しましょう |
| 15 | 自分が小学生の保護者として教育委員会からの説明を受けたのはもう14、5年前かと思われます。ずっと学校に関わってきましたが、本当ならもう今頃新しい学校ができていたのではないかと残念です | 若い人、子育て中の当事者の話を直接聞けたことはとても参考になりました。今後も是非積極的に発言してほしいです | 色々なことがスムーズに進むといいですね |
| 16 | 何回も何回も見て聞いて…現実を直視する事は大切な事だと認識していますが | 1日も早く！新しい学校に通わせたい。討議をやり過ぎるのは危険な面もある | |
| 17 | 今の小学生の年代や、R5年までは全体で、10人以上はいるがこの先を考えると更に減っていくだろうし、増えていってほしいですが、少ないなら少ないでいいこともあるなと思っています。 | 人数が少ないのでこそよしてに特化させたりとか地域一体で育てていくなど自分では考えていなかったことを聞けて良かったです。 | |
| 18 | 少なすぎてピックリ、スポーツの遊び自体ができないなあと | 親の皆さんは自元愛があり嬉しくなりました。皆で上手な子育てに頑張ってほしです | 意見をアンケートまとめで |
| 19 | 良くしていきたい | 地域との日常的な交流（子ども同士も含め）発表の機会を先生がのびのびと教育できる環境、テレビ番組を呼ぶ（かくれんぼ） | |
| 20 | 子どもの人数が減っていく事は仕方ないように思いました。そもそも若い人がいなく結婚される方もすくないのでどうにかなればと感じました。でもネガティブに考えず、少人数だからのよさを伸ばせねばと思います。 | パソコンや英語に力を入れるなど何かに特化すればいいなと感じました。 | 子どもも保護者も安心できる学校づくりができます |
| 21 | 村の将来が不安。早く統合した方が良いのではないかと改めて思う。 | 外国の人との交流。（先生が気を使いすぎているのではないか、という意見は面白いし、子どもにとつて影響があると思った。 | 早く学校建設まで進んでもらいたい。 |
| 22 | 大変だと思った。 | 少人数の強みをいかした教育 | |
| 23 | 危機的状況であると認識。その先は限界集落になってしまうのか？小中学校の一貫校（統合）は大切だと思います。他地域から人を呼び込める（定住、移住）対策が大切 | 学校の先生が伸び伸びと授業できる雰囲気 | |
| 24 | 少ないとは思っていましたがグラフ等を見てみるとさらに実感しました。子どもの数も少ないので世帯数が増えないといけないんだなあと感じました。 | 学校についての話し合いなのですが、少子化、世帯数の少なさなど村の問題とすべてつながっているなとおもいました。学校に子どもだけではなく、大人も行くのが楽しくなる様な場所になれば良いなと感じました。 | 皆様が参加しやすい会にしていただいてありがとうございます。 |
| 25 | 深刻な状況だと思いますが、子どもの数を増やすには生殖可能年齢の大人の数をどうにかして増やしていくしかなければと思います。 | 自主性のある子どもばかりではないという事をしっかり認識し、そういった多様性を思いやる事のできる子どもになってほしいという意見がとても良いと思いました。 | できる限り迅速に建設できれば良いとは思いますが急ぎすぎても良い学校にはならないと思うので慎重に議論して頂けたらと思います。 |
| 26 | ①少數くらすの利点を生かす形態を考える必要性（重要） ②年齢区切にこだわらない学習形態が必要を感じる | 社会教育との連携の必要性 | 会場での意見を参考に次ステップを考えて委員会に出席する様にする事が議事を決めると思う。 |
| 27 | 少数学級を逆手に取り特化した学校作りが出来ると思います。 | 少人数をプラスにとらえる | 方向性を少し固めて欲しい。 |
| 28 | この先を見据えた中で色々企画、議論も大切ですが数字で見える部分なので、着地点が概ね決まっている案件ならある程度は主体性をもって進めてもらいたいのがあります。前回議論した内容も踏まえた上で。 | 今一度振り返ることが出来て良かったとは思います | もう少し具体的な話（建設）を進めていく必要があると思います。学ぶこと、子どもにどうあって欲しいは大前提でもあるので早く新しい学校が出来るといいなと思います（最初本会の主旨を言ってもらいたかったです。最後に教育長が言った話） |
| 29 | こんなに少なくて、現実は厳しいと思います。 | やっぱり地元の人間が残ってほしい | 早く実現してほしいです |
| 30 | わかってはいてもグラフで推移を見ると、深刻だと思いました。少子化問題はずっと前から言われていましたが、その時がきていることを実感しています。 | 「南牧村の子どもの未来像」に大切なことが記されていると思いました。さらにみなさんの意見を聞き、同じ思いもあれば、自分が思いつかなかっただれど共感できることもあり学ばせていただきました。 | グループ討議で意見が出しやすかったです。とても大切な会議ということは理解していますが仕事と家庭があり平日の夜までということで少し負担が大きいと感じます。スムーズに会議が進行することを願っています。 |